

## 第8回平塚市社会教育委員会議要旨

日 時	令和8年1月27日（火）15時00分～16時25分
会 場	平塚市役所619会議室
出席委員	比企委員、渡邊委員、小島委員、鈴木委員、丸島委員、國正委員、西郷委員、 宮路委員、西田委員、飯田委員
欠席委員	笹尾委員
事務局	石川社会教育部長、石塚社会教育課長、鳥居中央公民館長、藤田中央図書館 長、浜野博物館長、小澤美術館長、片野担当長、木村主査、宮田主事
傍聴者	なし

### 会議要旨

---

#### 1. 議長あいさつ

私は12月に久しぶりにインフルエンザで体調を崩してしまい、大変な思いをしてしまった。委員の皆さんはいかがでしたでしょうか。また、本日は衆議院議員選挙の公示日となっており、これから選挙戦が活発になってくると思う。

さて、今回の社会教育委員会議は、1期2年の最終回となる。2年間の集大成としての報告書を完成させていくので、委員の皆さんからの積極的な御意見をいただきたい。

議事に入る前に事務局から最近の社会教育部内のイベント等の情報提供をお願いしたい。

#### ○事務局

最近の社会教育部内のイベントの状況だが、1月に市内駅伝競走大会の地区対抗の部と実業団対抗の部が行なわれ、地区対抗の部では友好都市の伊豆市を加えて19チーム、実業団対抗の部では7チームが出場した。年々チーム数が減少しており、今後どのように参加チーム数を増やしていけるか考えていきたい。

1月24・25日には、第33回ちゅうおうフェスタ（中央公民館まつり）が開催された。今年9月末をもって休館する中央公民館での開催は今回が最後ということもあり、芸能・展示・体験・模擬店など盛大に開催することができた。

2月14日から3月15日にかけて地区公民館まつりが各公民館にて開催される。今年松原公民館と金田公民館が改修工事で休館中のため23館での開催となる。

また、博物館では、博物館文化祭が2月に開催される。ワーキンググループの活動報告が充実しているので、是非足をお運びいただきたい。

2月15日には、相模人形芝居大会が開催され、県内の5座が出演する。3月には、少年少女マラソン大会やスポーツフェスティバルの開催が予定されている。

美術館では、2月15日まで国立劇場の名品展を開催している。博物館では、寄贈品

コーナーにて昭和の懐かしいうちわや手ぬぐい、マッチなどの展示をしている。

社会教育施設の改修等の情報だが、南図書館が昨年2月から今年6月1日まで改修を行っており、6月2日からリニューアルオープンの予定である。その後、中央図書館が、6月29日から改修工事のため休館となる。令和10年2月頃にリニューアルオープンの予定である。また、現在ラスカの6階に南図書館の代替施設として駅の図書室をオープンしているが、こちらは11月までとなり、12月からは中央図書館の分館としてエリアを拡大させて開設する予定である。場所は現在の駅の図書室の向かい側となる。

次に中央公民館は、今年の9月末をもって休館となる。休館後は隣にある勤労会館とともに解体することは決まっている。松原公民館と金田公民館は昨年10月から改修工事のため休館している。利用団体については、ブロック内の地区公民館で受け入れの対応を行っている。この2館は令和9年度にリニューアルオープンの予定である。

美術館は、令和9年1月から令和11年3月末まで改修工事のため休館する予定である。現在市民に利用いただいているアートギャラリーやミュージアムホールの代替施設は検討中である。

博物館は、この1月から大規模改修に向けた劣化度調査を実施している。来年度に出るこの調査結果により今後どうするかを決めていくことになる。

社会教育施設ではないが、文化公園会館（旧教育会館）は、今年4月にリニューアルオープンの予定である。公共施設予約システムが導入予定で市民の利便性も向上すると思われる。

今後、休館を伴う改修工事が続々と予定されているが、市民の皆様の社会教育活動が停滞しないよう引き続き努めていきたい。

## ○議長

図書館のあおぞら号はどのような予定か。

## ○事務局

あおぞら号の定期巡回を2週間に1回行っていたが、今年度をもって終了する。4月からは要望に応じて対応する予定である。

## 2. 議事

### (1) 神奈川県社会教育委員連絡協議会の事業について

- ・第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について

事務局から運営に携わった委員や参加した委員への御礼と両日とも無事に開催されたことを報告した。

### (2) テーマ協議

- ・報告書（案）について

○議長

前回から変更した箇所だが、中面の右上に3館の連携事例として「あんどんをぬろう in 美術館&メルティアート」を付け加えた。本日の配付資料のLINK第31号の中面左に掲載されている。図書ボランティアの方々が美術館を会場として、博物館刊行物を参考にして七夕まつりに飾るあんどんを作成している取り組みである。

事務局からこの内容について何かあるか。

○事務局

この活動をしている読書ネットでは、毎年七夕まつりの七夕飾りコンクールにも応募され、入選もされたりしている。それが一つの励みにもなっている。

○議長

今、配付されている報告書(案)の中で、気になる点、気付いた点等があれば挙げていただきたい。

○副議長

1ページ目の今期のテーマについての2行目を改行せず、1行目に繋げてはどうか。  
→指摘のとおり修正する。

○副議長

4ページ目の8行目の主語がはっきりせず、分かりにくい文章に感じる。  
→「地域が主体となって、中面で紹介した事例のように社会教育資源が活用されれば」と修正する。

○副議長

中面左上の下から5行目の「調査研究などで地域が協力する」を「調査研究などで地域が各館の事業に協力する」としたらどうか。  
→指摘のとおり修正する。

○委員

中面の博物館の地域での活用事例の2番目と3番目の項目を詰めてはどうか。  
→指摘のとおり修正する。

○委員

中面の地域での活用事例の midpoint をもう少し大きく見やすくできないか。  
→指摘のとおり修正する。

○委員

中面の図書館の囲みの中の3行目にある「レファレンス」という言葉を使わず、カッコの問い合わせ対応だけでもいいように思うが。

○議長

レファレンスは図書館のサービスでは重要な言葉だと思う。  
→現状のまま残すことにする。

○委員

中面にある美術館の写真のキャプションだが、先頭が一文字空いているので、詰めたらどうか。  
→指摘のとおり修正する。

○議長

3館から修正すべき点はあるか。

○事務局

中面右上3館の連携事例の紹介文章の最後にある「博物館刊行物などから探しました。」を「博物館刊行物などを参考にしました。」と修正してはどうか。  
→指摘のとおり修正する。

○事務局

博物館の地域での活用事例の行間を詰めて空いた1行を埋めるとしたら、令和6年度に開催した「近代ひらつかの女性たち」を入れたらどうか。  
→指摘のとおり修正する。

○事務局

美術館の記載箇所について、特段修正する点はない。

○議長

今後、誤字脱字があれば、事務局に連絡いただきたい。以上の意見をもって最終稿としたいと思う。

今日の会議をもって1期2年の社会教育委員会議が実質的に終了となる。2年間を振り返り、各委員から感想などいただきたい。

○委員

報告書は3館の活動や地域事例などが分かりやすくまとめられていると思う。小学校で

はこの3館にはとてもお世話になっている。この報告書を学校の教員にも読んでもらえば、内容がよく理解できるものと思う。学校でもこの報告書を活用していきたい。

#### ○委員

平塚で生まれ育ち、日頃3館にもお世話になっているので、何らかの形で恩返しできればと考えていた。この会議を通じて色々な経験をする事ができたと思っている。地域の行事等で校長という立場で関わっている中で、以前の教え子が大人になり、地域の行事に参加していることがある。子どもの時に経験したことがその子の人生にとって、とても大きな意味を持つのだということを感じる。社会教育資源をこれから学校でも利用していき、そのことで平塚市全体の活性化につながればと思う。

本校の総合的な学習の時間の中で、タウンミーティングという、子どもたちが平塚市をより良くするために考える機会がある。子どもたちは本当にいい発想を持っていると感じる。是非、ここで取り上げられた事業など大人の中に入って、子どもらしい発想を生かしてもらえると良いと感じた。

#### ○委員

平塚市の社会教育資源をどのように市民にアピールしていくか、市民に知ってもらえるかが大きな課題だと思う。この報告書を手に取ってもらうには、この表紙のイラストはとても良いと思う。また、この報告書は市民にさまざまな事例を知ってもらうには良い機会になると感じている。

#### ○委員

私は自治会連合会から2期4年社会教育委員として出席させていただいた。自治会活動と社会教育活動の関わりは範囲も広く、難しいと感じて苦勞するところもあった。今期どのような報告書ができるのかと思っていたが、素晴らしくまとめられたものができたと感じている。

#### ○委員

このまとめられた報告書は、ひと目で分かりやすく、見やすいものになっており、良いものができたと感じている。各館の施設見学では、普段見られないバックヤードを見ることができたり、自分の知らなかった活動を学ぶことができ、本当に実りの多い会議だった。この報告書が地域の多くの方に目を通してもらえると嬉しい。

#### ○委員

私は民間の教育に関わる立場として、平塚市の教育に何らかの形で関わりたいと思い、2年前に公募委員に応募した。2年間、委員の皆さんと一緒に会議を通して学ばせていただいた。普段会社で関わっている世代は20～30代が多いが、教育に関わっている人の中

でも、地域に社会教育資源があるということを知っている人は本当に少ないと感じる。これから親になって子どもを育てていく20～30代がこういう社会教育資源が地域にあるということを知っておかないといけないと思う。今後、自分の活動を通じて、若い世代に知ってもらえるよう貢献していきたいと思う。

#### ○委員

私はPTA連絡協議会から選出されて委員となったが、社会教育に関して分からないことも多かった。この会議でさまざまな立場の方と意見交換することができ、貴重な経験をすることができたと感じている。この報告書が多くの人に読まれて、3館を知ってもらえるきっかけになれば良いと思う。

#### ○副議長

私は2期4年、社会教育委員として活動しているが、前の期のテーマは地域活動を中心としたテーマであったが、今期のテーマは社会教育資源の活用について議論してきた。前回のテーマとは変わって、社会教育施設や資源を活用する視点の重要性を改めて感じることができた。この報告書が完成し、多くの人に社会教育施設を利用してもらいたいと思っていたが、老朽化による社会教育施設の改修工事が立て続けに入り、休館してしまうことは残念なことだと思う。(館の利用ができなくなっても)地域で社会教育資源を活用していきけることはないか考えていけたらと思う。私は民生委員の活動をしており、高齢者対象の事業にも携わっているので、例えば高齢者の読書体験など、社会教育資源の活用を考えていきたい。美術館の活動で対話による美術鑑賞事業を学校対象に実施しているが、大人を対象にしても面白いのではと思う。小中学生は、卒業するまでに1～2回は必ずこの3館のどれかを訪れていると思う。子どもから親に3館の情報が伝わったりするようになると良いと思う。

#### ○副議長

今期初めて社会教育委員となったが、知らないことが多く、とても勉強になった。3館も地域の団体も多様な活動をしていると感じた。こういう報告書は理念的なことばかりになりがちだが、今回作成した報告書は具体的で今後の展望まで触れているので、良かったと思っている。

#### ○議長

私は地域教育力ネットワーク協議会から選出され、社会教育委員となっているが、元々は市役所職員として長く勤めてきた。その半分以上の期間は社会教育関係の部署であった。前の期では、地域を中心としたテーマであったこともあり、今期は社会教育施設の3館をテーマに考えていくことが良いのではないかと考えた。委員の皆さんから多くの御意見をいただいたお蔭で報告書をまとめることができた。昨年度の教育委員との意見交換会の時

には、社会教育施設の取扱説明書のようなものを期待する声もあり、取扱説明書のようなものが作れたら良いとの思いもあった。しかし、メニュー化してしまうとメニューにないものはできないような印象を持たれることがあったり、メニューを作成するには多くの時間がかかるということもあり、難しいと思った。今回のような形でまとめることができ、良かったと思う。社会教育部でも今回の議論を受けて、メニューの一覧を作成する動きになったと聞き嬉しく思う。

#### ○事務局

2年間御議論いただきまして、ありがとうございます。2年前に社会教育部に配属されて以降、多くの施設の改修工事が入ってきた。それらの工事には、何十億円もの費用が掛かっている状況である。社会教育施設を維持していくためには多くの税金が必要となるため、私は「社会教育施設の価値を上げる」ということを一番に考えて取り組んでいるところである。先程委員から施設が休館になってしまい残念であるという意見があったが、休館期間に入ったことを逆手に取って、地域へ出向いて活動するきっかけにしていきたい。社会教育施設各館が休館中に何ができるのか考えているところである。

この報告書の議論をする中で、地域には社会教育施設の資源や事業がまだ十分に伝わっていないということを感じた。その形にする一歩として、社会教育部内各課で展開している学校向け事業を一覧にして、メニューの見える化を進めていきたいと考えている。

#### (3) その他

#### ○事務局

- ・社会教育委員の公募を2月13日（金）から1か月間募集する予定である。委員の周りの方にも是非お声掛けいただきたい。
- ・議長、副議長には、2月17日（火）に教育長・教育委員との意見交換会が予定されており、この報告書の説明をしていただく予定である。
- ・この完成した報告書は、市内の社会教育施設（公民館、図書館、博物館、美術館等）にカラー印刷し、配架する予定である。電子版は市ウェブページで公開する。
- ・本日の会議以降、報告書の修正がある場合には、事務局に来週中までに連絡いただきたい。

以 上